

みずほCustomer Desk Report 2020/01/10号(As of 2020/01/09)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.25
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	109.04	1.1114	121.21	1.3104	0.6875
SYD-NY High	109.58	1.1120	121.69	1.3122	0.6880
SYD-NY Low	109.01	1.1092	121.16	1.3014	0.6851
NY 5:00 PM	109.52	1.1106	121.61	1.3069	0.6858
NY DOW	28,956.90	211.81	日本2年債	-0.130	0.00bp
NASDAQ	9,203.43	74.18	日本10年債	0.000	2.00bp
S&P	3,274.70	21.65	米国2年債	1.5785	▲0.51bp
日経平均	23,739.87	535.11	米国5年債	1.6506	▲1.32bp
TOPIX	1,729.05	27.65	米国10年債	1.8537	▲1.93bp
シカゴ日経先物	23,770.00	230.00	独10年債	-0.2210	2.40bp
ロンドンFT	7,598.12	23.19	英10年債	0.8180	▲0.10bp
DAX	13,495.06	174.88	豪10年債	1.2305	5.25bp
ハンセン指数	28,561.00	473.08	USDJPY 1M Vol	4.85	▲0.19%
上海総合	3,094.88	27.99	USDJPY 3M Vol	5.29	▲0.06%
NY金	1,554.30	▲ 5.90	USDJPY 6M Vol	5.60	▲0.09%
WTI	59.56	▲ 0.05	USDJPY 1M 25RR	-0.90	Yen Call Over
CRB指数	183.56	0.19	EURJPY 3M Vol	5.73	0.04%
ドルインデックス	97.42	0.12	EURJPY 6M Vol	6.15	0.08%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想	
1月9日	09:30	豪 貿易収支	11月	A\$5800m	A\$4100m
	10:30	中 CPI/PPI(前年比)	12月	4.5%/-0.5%	4.7%/-0.4%
	16:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	11月	1.1%	0.8%
	22:00	米 クラリダFRB副議長 講演	2020年の米経済は良好状態でスタートした		
1月10日	22:30	米 新規失業保険申請件数	4-Jan	214k	220k
	03:20	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	今年は金融政策に変更しない可能性がある		
	04:00	米 ブラード・セントルイス連銀総裁 講演	2020年の米経済は良好		

【本日の予定】

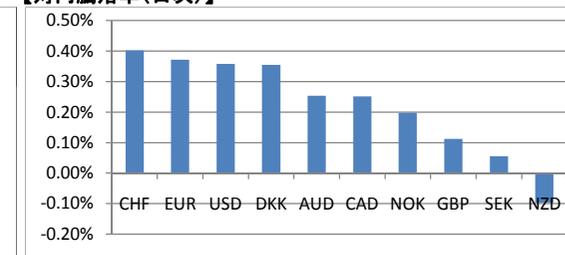
Date	Time	Event	予想	前回	
1月10日	09:30	豪 小売売上高(前月比)	11月	0.4%	0.0%
	22:30	米 非農業部門雇用者数変化	12月	160k	260k
	22:30	米 失業率	12月	3.5%	3.5%
	22:30	米 平均時給(前月比)	12月	0.3%	0.2%
1月11日	22:30	米 平均時給(前年比)	12月	3.1%	3.1%
	00:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	11月	0.0%	0.0%

東京	東京時間は109.04レベルでオープン。中東情勢の緊張緩和期待から日経株が堅調に推移する中、ドル円も109円前半での底堅い推移。東京時間クローズ直前には109.32レベルまで上昇した後、結局109.28レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.28レベルでオープン。アジア時間のリスク選好が継続で一時的に109.49レベルまで上昇、ただ新規材料がなく上値は限られ109.36レベルでNYに渡った。ポンドは、1.3116レベルでオープン。英中銀カーニー総裁が利下げを必要に応じて行う姿勢を示したことでポンドは一時1.3014レベルまで下落。少し戻して1.3033レベルでNYに渡った。(ロンドン・フォー 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	昨日の「バグダッド」での爆発も負傷者がでなかったことや、ペンス副大統領がイランが民兵同盟に対して米国をターゲットにした攻撃をしないよう要請したとの情報があると話したこともあり、リスク志向から円売りが強まり、ドル買いも強まる展開に、海外市場のドル円は109.49レベルまで戻し、109.36レベルでNYオープン。朝方は、米新規失業保険申請件数が予想を下回ったものの、ドル円の反応は限定的となるが、米金利が上昇する中、再びドル買いが優勢となり、109.50を抜け、109.58レベルまで上昇する。しかし109.50から上では売り意欲は強く、昨日の安値から急速に2円近くも戻していることや、去年12月にきれいに抜けられなかった109.70付近に近づいていることもあり、109.40レベルまで反落する。終盤に掛けては、明日の米雇用統計結果発表を控え、狭いレンジでの推移が続き、109.52レベルでクローズした。一方、独11月鉱工業生産が予想を上回り、前回分も上方修正されたことから海外市場で1.1120レベルまで戻したユーロドルは、ドル買いが優勢となったことから上値を重くし、1.1114レベルでNYオープン。朝方は、狭いレンジでの推移が暫らく続くが、米金利上昇を受けたドル買いに1.11ちょうどを下抜けし、1.1092レベルまで下落する。しかし売られ過ぎ感や、米30年債入札が好調だったことから、米金利が低下する動きを受け、ユーロドルは1.1111レベルまで戻す。終盤に掛けては、明日の米雇用統計結果発表を控え、調整中心の値動きが続き、1.1106レベルでクローズした。(NY井上)

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】楽観ムードの時こそ円高リスクに警戒

昨年は年間のドル円の値幅が史上最小となり、特に昨年後半は値動きに乏しい展開続いた。今年も引き続き米中の貿易協議の動向や英国のEU離脱の行方に一喜一憂するかと思いきや、年初は米国とイランの対立による中東の地政学的リスクの高まりが相場を動かした。ヘッドラインが出た今月8日のドル円相場については3ヶ月ぶりの安値まで下落したあと、年初来高値まで反転上昇し、値幅は約1.6円と、米中通商協議への懸念がくすぶっていた昨年8月以来の比較的大きな値動きとなった。中東情勢の緊迫化はトランプ大統領がイランへの軍事攻撃の必要性に否定的な見解を示したことで、今後緊張緩和に向かうという見方が強まっている。ドル円は本日発表される米雇用統計が市場予想比良好なものとなれば、心理的節目である110円が目先のターゲットとして意識されるのであろう。しかし、主要株式相場が上昇し続け、ドル円110円を大きく上抜ける動きとなるかはまだ様子見が必要だ。トランプ政権のイランへの経済制裁は今後強化され、緊張激化の芽は残存するであろうし、ペンス副大統領のイランに対する強硬な態度を見ると関係改善は簡単ではないと感じる。その他今月のリスク材料を見通しても、米中貿易協議の第1段階合意の署名(15日)や英国のEU離脱期限(31日)と一筋縄では解決しない問題が残っている。市場ではやや楽観ムードが漂うが、不確定要素が残存する中では依然円高方向への下落に警戒すべきだと考える。(松本)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:松本 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見直し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア

ブル	ベア
10	10